

中学社会科研究部 第2回研修会

文責：佐藤 駿一

★ 研修テーマ

生きる力をはぐくむ社会科学習 ～「学ぶこと」「教えること」の追究～

≪午前の部≫

★ 講演会

「わたしの授業実践 ～3つの授業から～」

講師：野島 恭一先生（浜松市立北星中学校）

★ 新学習指導要領周知研修

「学習指導要領改訂について」

講師：鈴木 教郎指導主事（浜松市教育委員会）

≪午後の部≫

社会科実践発表会



第2回研修会が可美公園総合センターで行われました。

午前の部においては、浜松市立北星中学校の野島先生より、社会科の授業展開について、実践例を挙げながら説明をしていただきました。また過去の授業実践についてのまとめたファイルが展示されていました。拝見させていただきましたが、緻密であり、生徒の学習意欲を刺激するような授業展開であり、非常に参考になりました。

平成33年度に完全移行となる学習指導要領については、浜松市教育委員会 鈴木教郎指導主事に講話をしていただきました。児童生徒の目指す資質・能力を育むために「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点で、授業改善をしていくことの必要性を話されていました。

午後の部では、各先生方の実践についての紹介がありました。様々な年齢のグループにおいて、互いの実践を紹介しながら、日ごろの授業の悩みや相談を行うことができました。